

令和7年6月吉日

各厚生（支）局 健康福祉部 地域包括ケア推進課

各都道府県 介護保険担当課（室）

包括的な支援体制の整備（重層的支援体制整備事業）担当課

各市町村 介護保険担当課（室）

包括的な支援体制の整備（重層的支援体制整備事業）担当課

御中



地域包括ケア人材教育支援センター

センター長 金田嘉清

「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム 2025」

参加市町村募集のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

学校法人藤田学園 藤田医科大学地域包括ケア人材教育支援センターは、株式会社日本能率協会総合研究所様の協力のもと、令和7年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた市町村の地域デザイン力を高める組織構築に関する調査研究」による補助を受けて、市町村における地域の実情に即した地域づくり施策の推進体制づくりの促進に向けた「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム 2025」を実施いたします。

地域包括ケアシステムの深化・推進を図るためには、市町村に地域の実情に即した施策を広く展開するための「地域デザイン力」が必要とされています。しかしながら、各事業の実施そのものが目的化してしまい、必ずしも地域課題の解決につながらない、刻々と変化する地域の実情から取り残された事業が固定化してしまっている場合も少なくありません。そこで市町村の組織には、課題解決の基本的技法とともに、取組と検証を素早く繰り返しながら柔軟に軌道修正を行い目指すゴールに近づけていく「アジャイル型政策形成」を取り入れる必要があると考えています。

本プログラム、「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム 2025」は、豊富な支援実績を持つメンターが自治体職員等に丁寧に寄り添いながら、進むべき道のりを描き、状況に応じてすばやく修正を重ねていく力を、組織内外に浸透させていくプログラムです。地域包括ケアシステム、地域共生社会の実現に向け、現状の取組を振り返り、あるべき方向に改善していきたいと考えておられる市町村には、積極的にご応募くださいますようお願いいたします。

なお、本事業は援護局からもご協力いただいております。重層的支援体制整備事業等、共生社会を担当する部署の方もご参加いただけます。ぜひご検討ください。

また、募集に伴い、本プログラムの応募に不安や迷いがある市町村向けに個別無料相談会を実施おりますので、本プログラムにご興味のある市町村はぜひご参加ください。

敬具

記

1 プログラム参加市町村募集要領

(1) プログラム実施期間

令和7年8月から令和8年2月まで

(オリエンテーション1日と本編全5回、月1回2日間)

(2) 参加方法

オンライン (Zoom アプリケーション)

(3) 概要

参加要件及び申込方法等については、別紙「02_アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラムについて」又は当センターHP（下記）をご参照ください。

<https://www.fujita-hu.ac.jp/~chuukaku/kyouikushien/agile/index.html>



(4) 申込期限

令和7年7月17日（木）17:00（必着）

2 無料相談会

(1) 実施日時 1時間/市町村

当センターHPの「アジャイルPG 地域包括ケア無料相談会」より希望日を選択ください

<https://www.fujita-hu.ac.jp/~chuukaku/kyouikushien/agilesoudan/r7agilesoudan/index.html>



(2) 参加方法

オンライン (Zoom ミーティング)

(3) 対象

本プログラムに興味はあるが、参加に関して不安があり応募を迷っている市町村（広域連合も含む）

(4) 申込方法

下記 Google フォーム（HPにも掲載）にてご連絡ください

https://docs.google.com/forms/d/1peFAC_Dq984ObHaBSCkyqMBG0SU9XzT04luZCc414r0/view



(5) 申込期限

開催期間中隨時

3 お問い合わせ

藤田医科大学地域包括ケア人材教育支援センター（藤田医科大学地域包括ケア中核センター内）

担当：野々山

メールアドレス：agile@fujita-hu.ac.jp TEL：0562-93-3707（月～金 9:00-17:00）

*訪問看護ステーションに繋がります
以上